

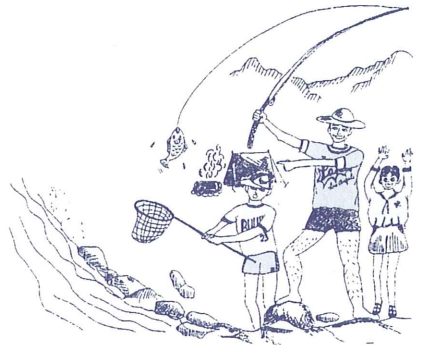
親子で自然に親しむ

～身近なところで感動の体験を～

早朝の山
林探訪を

さわやかな朝の冷気、小鳥のさえずり、昆虫のうごめき、草木の香り、思いきり深呼吸、生かえった思いがします。

朝の陽光が梢間から流れるところに野鳥が一羽二羽、子どもの瞳が輝きます。新鮮な木の膚にも触れてみます。ゴツゴツ、スベスベ……子どもにとって本物



に触れるすばらしい体験です。

親子でサイクリングを

スポーツレクリエーションロードで自然に親しんでみませんか。西山公園より今庄サイクリングターミナル間、約二六キロの楽しいコースです。途中に休憩施設が五か所あります。日野川河川緑地公園・家久園地・松ヶ鼻園地・牧谷園地・旭園地、いずれもすばらしい施設です。緑いっぱいの河岸と高原を吹き抜ける風と一体となっ

て自然をたっぷり楽しんでください。

夏の夜空を楽しむ

好天の夜、家族そろって夜空をながめ、宇宙の神秘にふれてみませんか。星空を見るのよ時間

正しく使って楽しい花火

花火の事故が毎年あります。次のことは必ず守ってください。

- 大人と一緒に遊ぶ。
- 花火に書いてある遊び方をよく読んで必ず守る。
- 花火を人や家に向けたり、燃えやすいもののある場所です。



は午後八時頃です。美しい夏の銀河が頭上から東寄り北から南へ流れています。北極星・北斗七星・七夕の織姫と彦星、南天に輝くさそり座など星座早見盤をみながら探してみましよう。感動的な体験です。

- 必ず水を用意し、遊びがすんだらあとかたづけをする。
- 筒の花火は、途中で火が消えても、筒の中をのぞいてはいけません。
- 一度にたくさん花火に火をつけないようにする。

読者の声

○土曜休日を体験しての中で、「親の声」「子の声」読ませていただきました。子どもにとって有意義な日となるよう努めていきたいと思っております。



○子どもたちが自然に親しむ機会が少なくなりました。なんとか、たくましい生活力のある子どもに育てたいと願っています。

◎このほど鯖江市内の河川、溜池など、子どもにとって危険な場所、五十か所に警告看板を設置しました。子どもの水難防止にご協力ください。

◎八月二十二日(日)に鯖江市子ども会ソフトボール大会が御幸公園グラウンドで開催されます。各地区予選会には是非ご参加ください。
◎「はぐくみ」に対するご意見をお寄せください。
〈連絡先〉

鯖江市教育委員会
社会教育課
(五一―二二〇〇)
内線 三七二

はぐくみ

家庭教育を考えるシリーズ

鯖江市教育委員会
鯖江市社会教育委員会
丹南愛護センター鯖丹支所
発行



4号

考えてみましょう、父親・母親のあり方

(豊小学校 両親学級)

理想の家庭は このような

父から 母から



② 言うことと、やる
ことが違っている
は、誰も信じて
くれない。言行一
致が大切。

① 家族の生活・秩
序については、自
分が責任者だとい
う自覚をもつ。

③ 人に優しく、己
れに厳しい生活態
度を。カライバリ
父さんは駄目。

④ 視野は広く、心
はゆったり。ロマ
ンとユーモアがあ
れば最高。

⑥ 人生の苦悩から
逃げるか正面から
向き合うか、家族
はちゃんと見てい
る。

⑤ 感情におぼれな
いであくまで冷静。
説教もずばり本質
を。高びしやは禁
物。

⑦ 誇れる家族、そ
れは父さんの目の
つけどころによっ
て定まる。

⑧ 人に迷惑をかけ
るな、約束は守る
等、正しい生活態
度を自らが示す。

② そこに居るだけ
で楽しく、すこし
ズッコケても明る
く包みこんでくれ
る母さん。

① 家族の健康や、
仲良く過ごすこと
ができるのは、私
の責任だと信じて
いる母さん。

③ 食事に 心をこ
めれば、それだけ
別の味がある。こ
んなことを知って
る母さん。

⑥ 整理整頓の好き
な母さん。ちよつ
とした心配りが新
鮮なふんいきを作
る。

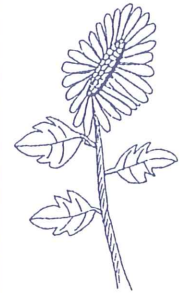
⑦ 子どもの情操は、
母さんの言行に一
番左右される。こ
れをわかっている
母さん。

④ すぐカッカッと
ならない、感情む
き出しのことはは
慎しむ。夫婦げん
かはお上手に。

⑤ ぐちゃ陰口は百
害あって一利なし。
ジメジメ母さんは
最低。

父は、きびしさを内に——
母は、やさしさを外に——

人間は
自分のほしいと思
うものを求めて
世間を歩きまわり
そして 家庭に戻
った時にそれを見い
だす
〈ムーア〉



かしこい人間とは

人間のかしこさに
は二つの種類がある
といいます。
一つは頭のいいか
しこさ、一つは人間
としてのかしこさ。
頭のいいかしこさ
とは、勉強ができて
知識も豊富な人。人
間としてのかしこさ
は、成績のことはさておき、
思いやりがあるとか、明るい
など、豊かな人間性を持った
人のことです。

涓滴

人間の将来がそんな歳で決
まるはずないでしょう。だの
に大騒ぎするのは、みんな頭
のいいかしこさ型の人間ばか
りを求めようとしているから
です。
「うちの子は勉強はそれほど
でないが、やさしくて明るい。」
こうした人間としてのかしこ
さを誇りに思う親にならないけ
ればならないと思います。
人間評価の基準を変えると
きがきました。

子供はちゃんと見ている

ある家庭での話です。
「やっとおばあちゃんを施
設に入れられたな。」
「そう、ながい間待ったわ
ね。」
「これですっきりした。」
と、父さん母さんが話し合
っていました。
それを黙って聞いていた
子が、
「僕も大きくなったら、必
ず父さん母さんを施設に入
れてあげるからね。」
と、言いました。
それを聞いた両親は、あ
わてておばあちゃんを連れ
戻しに行ったそうです。
親の言うことをあまり聞
かない子どもも、親の言う
こと、することを、しっか
り見聞きしているものです。
親には、責任ある言動が
望まれているのです。